

機能追加のお知らせ

日本語

以下の機能追加および性能向上のための仕様変更を行いました。

括弧内のページ番号は CX-A5000 取扱説明書のページを示します。メニューの操作方法などは該当ページをご覧ください。

HDMI 4K (60Hz/50Hz) パススルー伝送に対応

HDMI 4K (60Hz/50Hz) 4:2:0 信号のパススルー伝送が可能です。

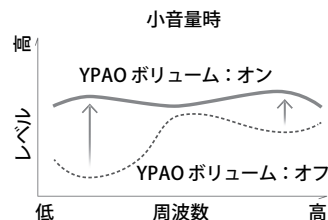
自動スタンバイ機能に設定値を追加

設定メニュー「エコ設定」の「自動スタンバイ」(119ページ)に設定値「20分」を追加しました。入力信号が無い状態で、本機を20分間操作しなかった場合に電源を自動的にスタンバイにします。

YPAO ボリューム機能を追加

YPAO ボリュームを有効にすると、音量に連動して低音域 / 高音域のバランスが自動的に調節されます。これにより小音量でも自然な音質バランスを楽しめます。

オプションメニュー (89ページ)「YPAO ボリューム (YPAO Volume)」でオン / オフを選択します。



■ YPAO ボリューム (YPAO Volume)

設定値

オフ (初期値)	YPAO ボリュームを無効にする。
オン	YPAO ボリュームを有効にする。



- YPAO ボリュームは、「自動測定」の測定結果を保存後に効果的に機能します。
- 夜間などに小音量で聴く場合は、YPAO ボリュームとアダプティブ DRC の両方を有効にすることをおすすめします。

ジッター除去レベル調整機能を追加

本機が搭載するウルトラロージッター PLL 回路のジッター除去レベル調整機能を追加しました。デジタル音声信号に含まれるジッターの除去レベルを入力ごとに調整でき、DA 変換の精度を高めることができます。

入力選択メニュー (94ページ)「ウルトラロージッター PLL モード」でレベルを設定します。

■ ウルトラロージッター PLL モード



- 入力ごとに個別に設定できます。

対象の入力

AV1 ~ 7、V-AUX、AUDIO1 ~ 4 (デジタル音声入力端子が割り当てられている場合)、AirPlay、SERVER、NET RADIO、USB

設定値

オフ	ジッター除去機能を無効にする。
レベル1 (初期値)、 レベル2、 レベル3	ジッター除去機能を有効にする。 レベルを上げると、DA 変換の精度が向上しますが、再生機器によっては音声クロックの周波数や変動量により音が途切れることがあります。その場合はレベルを下げてご使用ください。

総合仕様の変更

待機時消費電力の値および表記を変更しました。

- 待機時消費電力
 - ネットワークスタンバイオフ
 - HDMI コントロールオフ / スタンバイスルーオフ 0.3W
 - HDMI コントロールオン / スタンバイスルーオン 3.7W
 - HDMI コントロールオフ / スタンバイスルーオン (AV1、HDMI 無信号時) 3.7W
 - ネットワークスタンバイオン
 - HDMI コントロールオフ / スタンバイスルーオフ 2.9W
 - HDMI コントロールオン / スタンバイスルーオン 5.0W